

講義科目4-19

眼科学モデル・コア・カリキュラム

全体目標

眼・視覚器系の構造と生理機能を理解し、視覚機能に障害を及ぼす眼科疾患の原因、病態、臨床症状、診断法、治療法、予後判定および予防法を学ぶ。

(1) 眼・視覚器系の構造と機能および眼科疾患の臨床症状

一般目標：

眼・視覚器系の構造と機能および眼科疾患で観察される臨床症状を理解する。

到達目標：

- 1) 眼球とその付属器の構造と生理機能、眼球運動のしくみ、視覚情報の受容のしくみとその伝達経路、眼の反射系も含めた眼科領域の神経系を説明できる。
- 2) 眼科疾患の一般的な臨床症状を説明できる。

(2) 眼科検査および眼科手術

一般目標：

各種眼科検査法の原理、適応、評価法を理解し、眼科手術に必要な器具、機材、薬、外科的手技について修得する。

到達目標：

- 1) 眼科疾患の診断と治療に必要な各種検査法を列挙し、それらの原理、適応を述べることができるとともに、それら主要所見を説明できる。
- △2) 眼科手術に必要な器具、機材の取扱い、滅菌法、使用法、手術時に使用する薬、各種手術法の原理とその手技を説明できる。

(3) 眼球外の疾患

一般目標：

眼窩、眼瞼、瞬膜（第三眼瞼）、結膜、涙器系の各種疾患の原因、病態、臨床症状、診断法および治療法について修得する。

到達目標：

- △1) 眼窩疾患（眼球突出、眼球脱出）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △2) 眼瞼疾患（眼瞼内反症・外反症、異常睫毛、眼瞼炎）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △3) 瞬膜疾患（第三眼瞼腺脱出／チェリーアイ、第三眼瞼突出）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △4) 結膜炎の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △5) 涙器系疾患（鼻涙管狭窄、乾性角結膜炎）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。

(4) 角強膜および眼球内の疾患

一般目標：

角強膜および眼球内の各種疾患の原因、病態、臨床症状、診断法および治療法について理解する。

到達目標：

- △1) 角膜強膜疾患（角膜炎、角膜潰瘍、上強膜炎）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △2) 緑内障の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △3) ブドウ膜炎の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △4) 水晶体疾患（白内障、水晶体脱臼）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △5) 硝子体の各種疾患の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。

- △6) 網膜と脈絡膜の各種疾患（コリー眼異常、網膜変性、網膜剥離）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。

(5) その他の眼科疾患

一般目標：

神経眼科疾患、遺伝性ならびに先天性疾患、腫瘍性疾患の原因、病態、臨床症状、診断法および治療法について修得する。

到達目標：

- △1) 神経眼科疾患（視神経炎、ホルネル症候群、視覚障害）の原因、病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △2) 遺伝性ならびに先天性疾患（眼瞼欠損症、頬皮腫）の病態、症状、診断法および治療法を説明できる。
- △3) 腫瘍性疾患（メラノーマ、扁平上皮癌、リンパ腫）の病態、症状、診断法および治療法を説明できる。